

2011年12月28日(水曜日)

福島県の児童の見送りをしました。



今日の別子地区は、大変冷え込みました。
朝8時の段階で-3度。11時で1度です。



昨日、「ゆらぎの森」に宿泊していた福島県の児童たちが、今治に向けて出発しました。
地域の方と一緒に見送りました。お別れの挨拶の後、元気に出発していきました。
出発間際まで、じゃんけんを求めてくる児童が微笑ましく思えました。
今日は、大島に宿泊の予定だそうです。

2011年12月27日(火曜日)

福島県の児童が交流に来ました。

笑顔の交流推進事業で福島県から児童21名が別子にやってきました。

到着後、歓迎行事をしました。

まず、別子太鼓の演奏をして、人権コンサートのために作った曲を歌いました。
もちつき体験もしてもらいました。



昼食は、しし鍋とおにぎり、ピザをいただきました。

昼食後、体育館でゲームとドッジボールをしました。

そして、プレゼントとして「コースター」や人権ポスターを利用して作った「絆カード」を配りました。



3時から、「ゆらぎの森」へ移動して、木工体験をしました。



思い出に残るものになってくれればと思います。

2011年12月22日(木曜日)

2学期が終わりました。



2学期の終業式が行われました。

明日から18日間にわたる冬休みが始まります。

27日(火)には、福島県の児童21名との交流会があります。

児童・生徒たちは、そのときに演奏する別子太鼓の練習を始めました。

また、表彰もあわせて行われました。

全校児童・生徒7名の学校ですが、延べ13名の表彰がありました。

毎回ではありますが、他の学校より入賞する生徒が多いことに驚かされます。

2011年12月9日(金曜日)

初雪が降りました。



初雪が降りました。現在の気温は0℃。運動場もあっという間に白くなりました。
学校の横の道路も真っ白です。

ノーマルタイヤと思われる軽四自動車が、すべってなかなか進まず困っていました。
いよいよ冬になったという気持ちになりました。

2011年12月7日(水曜日)

球根を植えました。



チューリップやユリ、ヒヤシンス、スイセン、クロッカスの球根を植えました。
今年は、自分たちで花壇をレイアウトして美しい花壇をつくることにしました。
中学生男子班、中学生女子班、小学生班に分担して植えました。

まず、球根を並べて配置を考えます。



次に、それぞれ球根にあわせた深さに埋めていきます。

最後は、表面をきれいにしながら完成です。

チューリップには植える方向があるなんてはじめて知りました。

春にどのように咲くか楽しみです。

2011年12月4日(日曜日)

人権・同和教育の参観日でした。

人権・同和教育学級学年別研修と基礎研修を行いました。



2時間目の授業参観では、小学生は車いすを扱った授業、中学2・3年生は人権にかかわる授業を行いました。



次に、初めて取り組んだ人権コンサートを行いました。

児童・生徒たちが、自分たちで歌詞を考え、それに音楽担当の越智先生が曲をつけました。

四季ごとにまとめた4番まである曲です。今後の少年式や卒業式でも歌うことを検討しています。



基礎研修として、西条市立田滝小学校の谷口校長先生の講演を聞きました。

歌を交え、他人を思いやることの大切さやすばらしさについてのお話でした。



最後は、恒例の給食試食会です。みんな、いつも以上にぎやかに歓談しながらの試食会になりました。

また、2月にも試食会を行う予定です。

2011年11月29日(火曜日)

ありがとう週間でした。



4月からお世話になった方に感謝の気持ちを届けに行きました。

ありがとう週間とは、お世話になった方に児童・生徒が手作りの品物をもってお礼に行く行事です。



本年度は、児童・生徒の活動の様子の写真を入れたカレンダーやお礼の気持ちを書いた色紙、手紙などを作りました。

2011年11月17日(木曜日)

スイートポテトを作りました。



2年生が、前期の技術の時間に栽培学習でサツマイモを収穫しました。

そのサツマイモを使って、スイートポテトを作りました。

まず、皮をむいて小さく乱切りにしたあと水洗いをしてゆでました。



次にゆでたサツマイモをつぶしながら、砂糖、バター、バニラエッセンス、練乳、卵黄を加えて練りました。

それから整形をしてプチカップケーキの容器に入れました。

全部で26個できました。



卵黄を塗って、オーブンレンジで焼いて完成です。

スタートのスイッチを押し忘れるハプニングもありましたが上手にできました。

放課後、児童・生徒・教職員全員でおいしく食べました。

2011年11月13日(日曜日)

産業文化祭がありました。



別子地区の産業文化祭に参加しました。

11時までは、ゲートボール大会をしました。途中から学習発表会のため、最後まではできませんでした。



次に、公民館 2 階の大ホールに移動して、学習発表会をしました。小学生による「クイズ」「読み語り」、中学生による「ペープサート」「技術科栽培学習」の発表をしました。そして、水戸黄門の劇です。



敬老会のときより、さらに磨きがかかり、大変おもしろい劇でした。観客の方からも好評をいただきました。



最後は、太鼓の演奏です。7人での演奏は、今回が最後になります。有終の美を飾る演奏でした。展示による発表もしました。



炭アート、絵画、習字、キノコの学習会、進路学習、職場体験学習、木工作品、家庭科作品などを展示しました。

2011年11月11日(金曜日)

[小中音楽発表会に出場しました。](#)



新居浜市小中音楽発表会の中学生の部に全校児童・生徒7名が出場しました。

1番目の演奏でしたが、普段以上のよい演奏をすることができました。

今回は、8分という制限がありましたが、13日の産業文化祭では全部発表します。

2011年11月8日(火曜日)

マラソン大会をしました。



当日の朝降っていた弱い雨が上がり、予定通りマラソン大会を実施しました。
多くの応援の方が見守る中で、開会式をしました。
まず、3kmコースの2名がスタートしました。
次に、2kmコースの3名がスタートしました。



それぞれの生徒は、自分のペースで自己ベストを目指して走りました。
駐在さんのご協力で、パトカーで先導をしていただきました。



ゴール付近では、は大きな声援に力を得て、全員が全力で走りきり、完走することができました。

2011年11月5日(土曜日)

炭焼き体験教室に参加しました。



公民館主催による炭焼き体験に参加しました。炭焼きにくわしい神野さんが指導してくれました。
まず、すでに炭になっている竹などを窯から出しました。
次に、乾燥させた竹や竹の箸などを隙間なくつめ、ふたをしました。
火をつけるのに苦労しましたが、あとで上手に火をたくことができたとはほめていただきました。



炭花の作り方も教えていただきました。缶の中にすみにしたいものを入れ、それを火の中に10分ぐらい入れます。

その後、さめたころにふたを開けると、マツボックリやとうもろこしがきれいに炭化していました。



午後からは、炭アート教室でした。炭化した木や竹の容器に花を入れ、石やこけなどとお皿に飾りつけました。

完成品は、13日の産業文化祭に出品します。

2011年11月1日(火曜日)

[社会科見学に行きました。](#)



愛媛県総合科学博物館と広瀬歴史記念館に社会科見学に行きました。

午前中は、科学博物館で、展示物の見学、プラネタリウム、科学実験などをしました。

教科で学習したことを振り返るよい機会にもなりました。

午後は、科学博物館から広瀬記念館まで徒歩で移動し、記念館や広瀬邸を見学しました。

学芸員の方が、1時間30分にわたり、丁寧に解説してくれました。

知らないことがたくさんあり、そのたびに驚嘆の声をあげる生徒に、学芸員の方は満足そうでした。

2011年10月29日(土曜日)

[県新人大会に出場しました。](#)



西条市ひうち陸上競技場で、県新人体育大会がありました。

本校からは、100Hに秋山明泉さん、800mに筒井 駿くん、砲丸投げに高橋悠馬くんが出場しました。

残念ながら入賞はできませんでしたが、3人とも「来年の県総体にも出場できるよう練習をがんばりたい。」と決意しました。

2011年10月24日(月曜日)

しいたけが発芽しました。



木曜日に天地返しをして、ハンマーでたたいた原木からしいたけが発芽しました。今は1mm程度の大きさですが、7~8cmの大きさになるのが楽しみです。

2011年10月20日(木曜日)

しいたけ栽培をしています。



昨年2月に、しいたけ菌を原木に植え付けました。

そのとき、一昨年菌を植え付けたものを数本いただきました。

しいたけは、刺激を与えないと発芽しないので、天地返しをして、ハンマーで数回たたきました。

山の中に置いてあるものは、すでに発芽したということなので、数日にうちに学校のものも発芽しそうです。

5年ぐらいは取れるようです。

2011年10月19日(水曜日)

壮行会をしました。



明日、東雲河川敷陸上競技場で実施される小学校陸上記録会の壮行会を行いました。

中学生4名が、出場する小学生2名にエールをおくりました。4名でも盛大な壮行会でした。

伊藤美紀さんと吉野晃晴くんが、好記録を出せるよう精一杯がんばることを誓いました。

2人の健闘を祈ります。

マツタケご飯でした。



昨日、収穫したマツタケを使って、今日の給食は「マツタケご飯」「マツタケの澄まし汁」になりました。マツタケがたくさん使われていて、ランチルームがマツタケの香りであふれていました。キノコの学習会でマツタケを収穫するのは6年以上ありませんでした。来年もマツタケを収穫できる「キノコの学習会」を実施する計画です。

2011年10月18日(火曜日)

キノコの学習会をしました。



延期になっていたキノコの学習会をしました。

今年は、講師の方のご好意で、マツタケが取れる山に入らせていただきました。開会式の後、かなり傾斜の厳しい山道を40分ほど歩き、目的の山に入りました。



到着後、児童・生徒たちは諸注意を受け、その山に自生するキノコの写真を撮ったり、採集をしました。マツタケを探しながらの活動ですが、簡単には見つかりません。



しばらくすると「マツタケあったよ。」との声。現場に行ってみると、すでに開ききってはいるものの、いいにおいがしていました。

さらに、その下にもあるということを知り、行ってみました。

「光をあてると、マツタケは白く光る。」ということを知っていましたが、まさにその通りでした。



その後、マツタケのシロの説明を聞きました。マツタケの菌糸があるということでしたが、よくわかりませんでした。



下山の途中、講師の先生から「マツタケのにおいがする。」との声。
講師の先生が数m斜面を下っていくと「5つあったよ。」。あわてて写真を撮りに行きました。
2つは、採取できる状態ではなかったのものでそのままにしました。



学校帰って、キノコの名前を調べたり、分類をしました。



その後、マツタケについて調べたことを中学生が発表し、講師の先生から講評をいただきました。
本年度は、マツタケが採取できたこともあり、充実した学習会になりました。
採取したマツタケは、明日からの給食で利用します。